

令和 6 年度 流域治水の具体的な取り組み



福山市



府中市



世羅町



広島県

農林水産省
林野庁



森林研究・整備機構



気象庁



国土交通省

芦田川流域治水協議会 事務局
(福山河川国道事務所)



国土を**整**え、全力で**備**える
国土交通省
中国地方整備局

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

令和7年6月



【福山市】

芦田川水系流域治水プロジェクト【流域治水の具体的な取り組み】

～備後地域の産業と暮らしを守る流域治水対策の推進～

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

排水機整備（上・中ノ丁地区）

対策後（排水機）



対策後（排水機）



雨水貯留施設整備 流出抑制型
瀬戸池

対策前



対策後



被害対象を減少させるための対策

大雨による浸水被害を軽減するため、建築物内部に水が浸入することを防ぐ止水板の設置費用の一部を補助する制度を創設。



【止水板の設置例】

実績

2019年度（令和元年度）	8件
2020年度（令和2年度）	5件
2021年度（令和3年度）	6件
2022年度（令和4年度）	7件
2023年度（令和5年度）	2件
2024年度（令和6年度）	2件



【福山市】

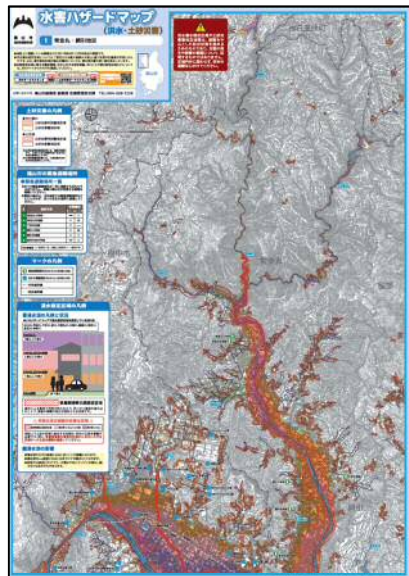
芦田川水系流域治水プロジェクト【流域治水の具体的な取り組み】

～備後地域の産業と暮らしを守る流域治水対策の推進～

被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

ハザードマップの改定・周知等

水害（洪水・土砂災害）ハザードマップを作成



防災教育や防災知識の普及

2017年度より、市内の小学生を対象に、災害時に役立つ知識を習得し、防災意識を高めてもらうため、市内のライフラインを担う4事業者（福山市上下水道局、福山ガス㈱、西日本電信電話㈱、中国電力ネットワーク㈱）が合同で実施しています。

<これまでの実施校>

2017年度	多治米小学校	2021年度	春日小学校、深津小学校
2018年度	曙小学校	2022年度	川口東小学校、松永小学校
2019年度	山手小学校、瀬戸小学校	2023年度	加茂小学校、川口小学校
2020年度	光小学校、宜山小学校	2024年度	新涯小学校、想青学園

【ライフライン防災教室の様子】



防災教育や防災知識の普及②

市内の小中学校を対象に、災害時に役立つ知識を習得し、防災意識を高めてもらうために、防災リーダーや職員が防災教育を実施しています。

【内容】

- ・ハザードマップやDVD教材を使用して、各種災害リスクの解説
- ・非常時持ち出し品の重要性を習熟する座学
- ・実際に災害時の危険箇所を確認するフィールドワーク
- ・避難所で使える新聞紙スリッパ作り
- ・段ボールバット・パーティーの設営体験など

【実施実績】

- ・2023年度
防災リーダー： 6回
職員： 39回
- ・2024年度
防災リーダー： 11回
職員： 26回



実践的な訓練

例年実施している風水害対応訓練(災害対策本部運営訓練)は、当日(5月28日(火))の大雨による災害対応のため、後日、各班の個別訓練で代替しました。



被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

ハザードマップや避難場所の周知



「危険箇所」を知って備える

ハザードマップ

ハザードマップは、崖崩れや洪水の恐れがある場所や避難する場所を地図上にまとめて示したものです。避難経路や職場・学校からの帰宅経路の確認に役立ちます。

ハザードマップで確認すること

チェック1 自宅とその周辺、通勤・通学経路などの危険箇所を確認し、災害リスクを把握しましょう。

チェック2 近くの避難場所を確認し、避難場所までの安全な経路を決めておきましょう。

ハザードマップの入手方法

ハザードマップは、危機管理課で配布しているほか、市のホームページからも見るすることができます。

土砂災害
ハザードマップ

洪水ハザードマップ



土砂災害ハザードマップの一部



ひろしま3DマップDoboX

県が運用するDoboX（ドボックス）では、災害リスク情報やインフラ情報などを3DマップやGIS上で確認できます。

GIS…位置に関するさまざまな情報を持ったデータを電子的な地図上で扱う情報システム技術の総称。

DoboX
ポータルサイト

「避難場所」を知って備える

避難とは、自分の命を守るために安全を確保することです。避難場所へ行くことだけが避難ではありません。自宅が安全な人は自宅、安全な親戚・知人宅、ホテルなどの宿泊施設、市や地域が開設する避難場所、高台の開けた駐車場への車での避難など、自分の状況にあった避難方法を選択しましょう。



市が開設する避難場所一覧

- 国府小学校体育館
- フルトピア栗生
- リ・フレ
- 南小学校体育館
- 府中市生涯学習センター
- 阿字スポーツグラウンド体育館
- フルトピア明郷
- 府中学園体育館
- 上下町民会館
- 上下南小学校体育館
- 栗生小学校体育館
- 第一中学校体育館
- 府中明郷学園第二体育館
- 広谷保育所
- 府中天満屋駐車場（車での避難のみ）



※状況によって開設する避難場所は異なります。地域が開設する避難場所も確認し、いざという時のために複数の避難先を考えておきましょう。

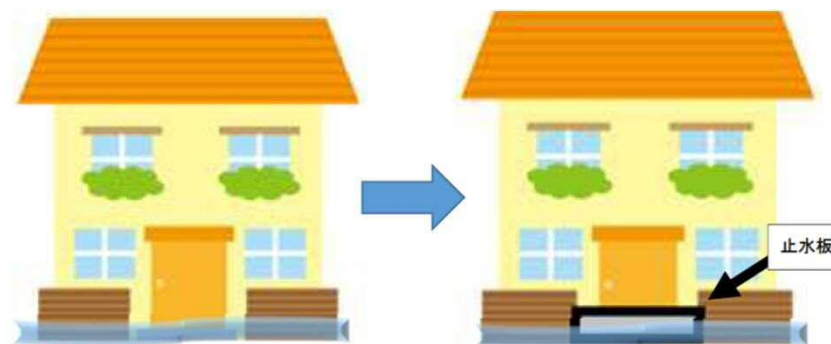
⑨ 府中市の市外局番は0847です

（広報ふちゅう6月号）

被害対象を減少させるための対策

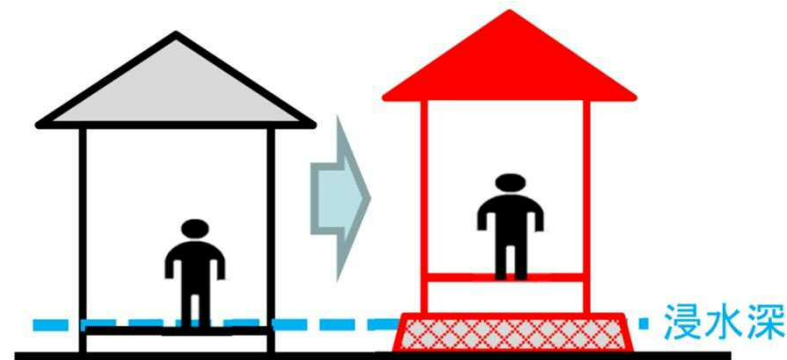
止水板設置及び住宅嵩上げ補助（府中市全域）

大雨による浸水被害を軽減するため、建築物内部に水が浸入することを防ぐ止水板の設置費用の一部を補助する制度を創設。



【止水板のイメージ】

大雨による浸水被害を軽減するため、住宅等の嵩上げ工事等を行う際に費用の一部を補助する制度を創設。



【嵩上げ工事のイメージ】



被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

災害に対する心構えと避難に関する知識を養うため、地域や学校で防災教育を実施。
また、個人や各世帯の「マイ・タイムライン」と地域住民相互での声掛けに関する内容について一体的に備えられる「地域防災タイムライン」の作成講習会を実施。

タイムラインの作成・周知等



(河面町)



(栗柄町)

防災教育や防災知識の普及



(南小学校)



(河南町)

水防体制の強化



(府中市消防大会)

排水訓練の実施



(排水訓練)



被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

世羅町伊尾小谷地区防災研修会





【広島県】

芦田川水系流域治水プロジェクト【流域治水の具体的な取り組み】

～備後地域の産業と暮らしを守る流域治水対策の推進～

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

堤防浸透対策（吉野川）



対策前



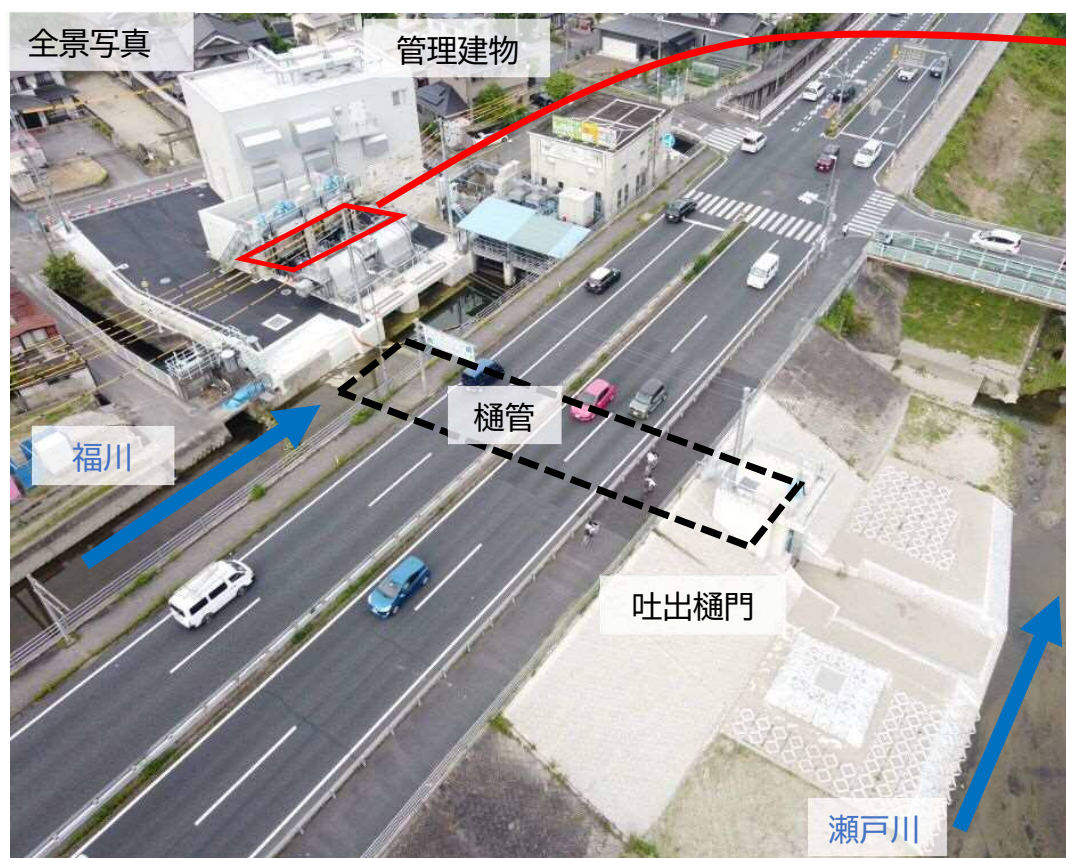
護岸整備-植生工（有地川）



氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

排水機場整備（福川）

- ・ 芦田川水系福川では、平成28年6月豪雨、平成30年7月豪雨により甚大な被害が発生しました。
- ・ 排水能力の向上を目的に福川排水機場を整備し、令和6年度に完成しました。





【広島県】

芦田川水系流域治水プロジェクト【流域治水の具体的な取り組み】

～備後地域の産業と暮らしを守る流域治水対策の推進～

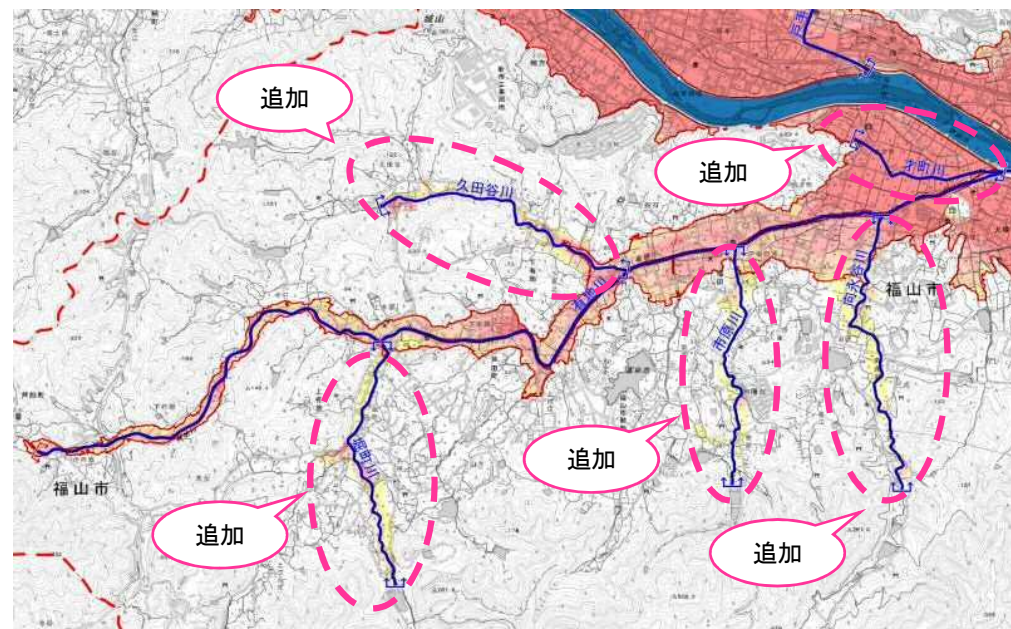
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

才町川排水ポンプ場1号主ポンプ更新（才町川）



被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

中小河川の浸水想定区域図の作成



被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

- 本県では、平成30年7月などの豪雨により浸水被害が発生した河川や、人口・資産の集中する河川（水位周知河川等）を中心に、令和6年度までに河川監視カメラを180箇所を設置し、運用を開始。
- 令和6年度以降は更なる防災情報の充実に向け、河川監視カメラの増設を予定。

〈運用箇所数〉

水系	令和5年度まで	計（令和6年度）	設置河川
芦田川水系	21	30（9）	河手川（2）、高屋川、加茂川（3）、神谷川、箱田川、有地川、瀬戸川、吉野川（2）、服部川、戸手川、福川、天王前川、西谷川、猪之子川※、出口川、砂川（2）※、御調川（5）、小山田川、六反田川、矢多田川、芦田川※ ※CCTVカメラ

- 国土交通省ホームページ「川の防災情報」にて公開。
※CCTVカメラにおいては、「広島県河川防災情報システム」にて公開。
- 引き続き、住民が河川防災情報を入手しやすい環境の整備に努める。

【設置例】



【画像公開例】



加茂川（福山市御幸町）

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

○森林整備

1. 間伐〈福山市〉



2. 更新（造林）〈府中市〉



3. 保育（下刈）〈府中市〉



冬期（11月）の下刈により炎天下の作業をさけ作業効率を上げる(R4実施)

4. 除伐〈府中市〉



5. 林道（改良）〈福山市〉



法面崩壊により
法面保護工を
実施(R4実施)



○令和6年度事業実績

1. 間伐	ha
2. 更新（造林）	ha
3. 保育（下刈）	ha
4. 除伐	3.84 ha
5. 林道（改良）	m



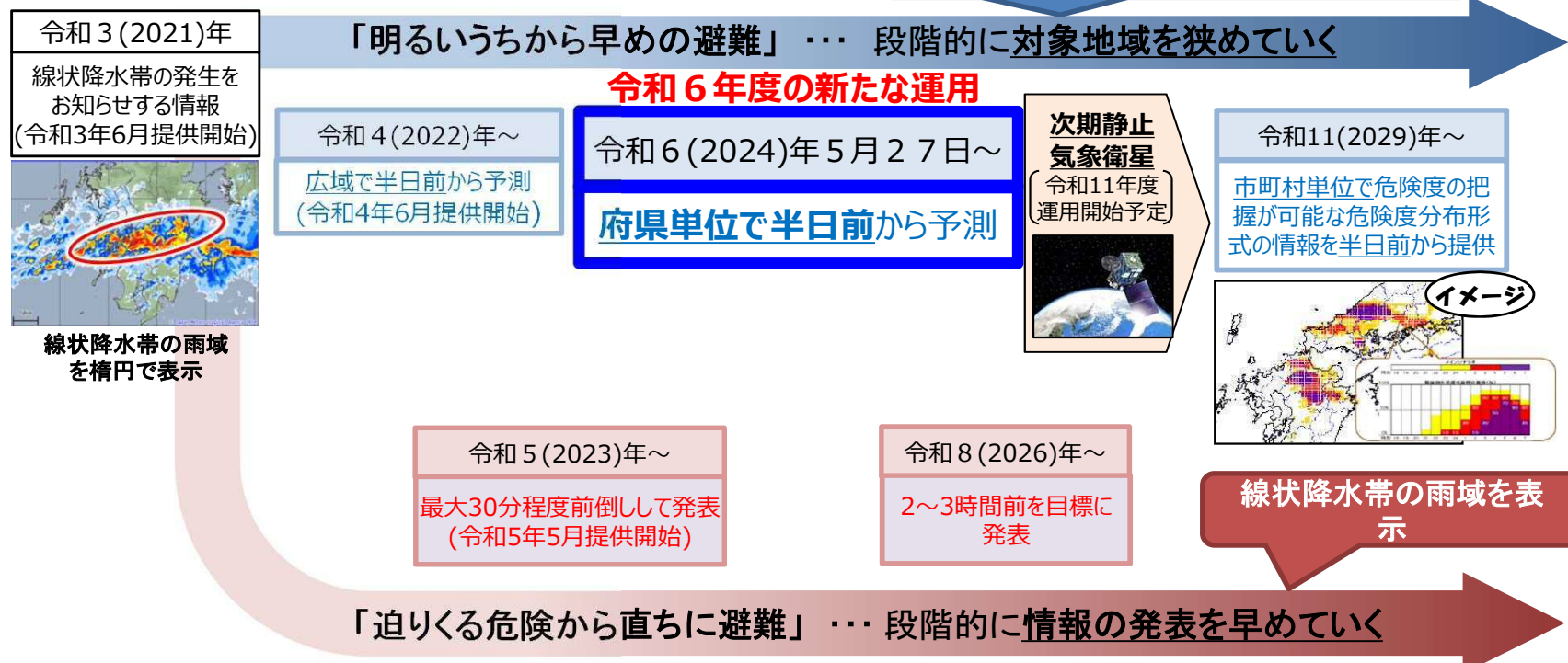
被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

・防災気象情報の改善【広島地方気象台】

- ・令和6年度、線状降水帯による大雨について、半日前程度から府県単位での呼びかけを開始しました。

線状降水帯による大雨について 半日前程度から**府県単位**での呼びかけを開始

線状降水帯による大雨の可能性をお伝え



※具体的な情報発信のあり方や避難計画等への活用方法について、情報の精度を踏まえつつ有識者等の意見を踏まえ検討

国民ひとりひとりに危機感を伝え、防災対応につなげていく

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

■河道掘削（福山市草戸・水呑地区）



草戸地区(掘削)

施工状況



バックホウによる掘削状況

水呑地区(浚渫)



バックホウによる浚渫状況

■橋梁架替、旧橋撤去（府中市父石地先）



令和4年3月24日時点

旧前原橋撤去状況



被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

- 福山河川国道事務所では、流域治水について出前講座やラジオ放送、イベントでパネル展示等を通じて広報を実施。
- 今後、流域治水協議会のメンバーと情報共有を行い、流域治水協議会として、より効果的な広報について取組む

出前講座



福山市北部ブロック防災リーダー協議会 (R6.5.22)



福山市防災まちづくりシンポジウム (R6.11.30)

「芦田川の防災」をテーマに出前講座を実施。流域の関係者が一丸となって取り組んでいる流域治水について紹介。



イベントでの広報

地域住民の方が多く参加するイベントにおいて、流域治水プロジェクトに関するパネルを展示・広報。



流域治水の認知度調査



JFE防災イベント (R6. 10. 17, 18)

ラジオ放送

FM放送を通じて、リアルタイムで流域治水に関する情報を多数の住民に提供でき、流域の安全・安心に寄与することができる。



福山港まつり (R6. 11. 9, 10)